

心に残る文化財子ども塾 活動の概要と様子 ～ 松江市立乃木小学校 ～

1. 概要

6月25日(木)、松江市立乃木小学校で『心に残る文化財子ども塾』を開催しました。内容は、乃木小学校の近くに国史跡田和山遺跡があることから、「遺跡探検！」をテーマに現地見学を主体とした学習活動を企画しました。

当日は残念ながら雨模様となり、予定していた現地見学は中止し、各教室で電子黒板を活用してワークシートやスライドによる田和山遺跡の学習活動を行いました。

今回、現地見学はできませんでしたが、田和山遺跡の特徴や価値について詳細で専門的な話を聞くことで、田和山遺跡や弥生時代のしまねについて学ぶことができ、改めて遺跡に行ってみたくなったという声もありました。

2. 学習の様子

○ 田和山遺跡と弥生時代について学ぶ



「乃木小の周りにはどのくらい遺跡があるかな？」



「これは加茂岩倉遺跡で出土した銅鐸です」



「田和山遺跡からは三重の環壕が見つかりました」

3. 子ども塾を終えて

1) 児童の皆さんから…

- ・田和山遺跡で何のために三重の環壕がつくられたのか、頂上に何があったのか詳しく調べたい。
- ・現地に行けなかったけど、田和山遺跡に登って頂上から何が見えるのか知りたい。
- ・病院を建てるために少し削られたけど、身近にある田和山遺跡を大切にしたい。
- ・田和山遺跡と松江城天守の標高がほぼ同じということに驚いた。
- ・学校の近くにも遺跡がたくさんあることが心に残った。
- ・島根県でたくさんの青銅器が見つかっていることに驚いた。弥生時代のことが理解できた。
- ・体験活動も是非やってみたい。本物の土器や銅鐸もみてみたい。

2) 担任の先生から…

- ・専門の調査員から話を聞くことで、児童の興味・関心を高めることに繋がった。
- ・雨天のために教室での学習となったが、現地見学ではより実感を伴う学びになったと思うと残念。
- ・今回の学習により、身近にある田和山遺跡の見方を変えるよい機会となった。

3) 埋文センターから…

雨天のため現地見学ができなかったのはたいへん残念でしたが、児童のみなさんは遺跡に興味をもって聞いてくれました。また、乃木小学校周辺には遺跡が多数分布しているので、地元の文化財・歴史にも関心が高い様子でした。

今回、現地見学はできませんでしたが、今度遊びや遠足等で史跡公園に行ったときに学習の内容を思い出して楽しみながら見学し、遺跡に対する理解を深めてもらえたらと思います。